

- 利用時に温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーの活用を進める必要がありますが、道路における再エネ発電量は消費量の0.4%に過ぎません。このため、暫定2車線道路の将来の4車線化のために確保してある用地等の道路空間や防災基地やトンネル電気室の屋上を有効活用して、太陽光発電施設の設置を進めています。発電エネルギーは、トンネル照明やCCTV等に利用しています。

道路空間へ太陽光発電施設の設置



トンネル受変電設備敷地内の空スペースに太陽光発電設備を設置し、トンネル照明、トンネル非常警報設備、CCTVカメラ、気象観測設備の電力に利用しています。



建屋の屋根を利用した太陽光発電により、道の駅の駐車場、道路情報施設、トイレ、防災倉庫等への照明及びコンセントの電力に利用しています。